

肺小細胞癌（進行・再発） 1st Line CDDP+VP-16療法

患者ID: @PATIENTID

コース目

患者氏名: @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Do	WEIGHT01_Do	#VALUE!

アルコールアレルギー
必ず無いことを確

投与スケジュール: 1コース 21日間

使用基準: class A

指示1: 体重測定 毎日起床時

指示2: 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド1A iv

化学療法開始直前と比べて2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: Day4以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《使用薬剤》

シスプラチン; (CDDP): シスプラチン注 (50mg/100mL/V、10mg/20mL/V)

エトポシド (VP-16): エトポシド点滴静注液100mg/5mL/V

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	#VALUE!		1
エトポシド	100 mg/m ²	#VALUE!		1~3

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1): 10月28日 (水)

0時00分 ① 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

2時00分 ② 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg

15分で点滴静注

2時15分 ③ 生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 0mg

90分で点滴静注

0.0mL

2時45分 ④ 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) シスプラチン開始 1時間前頃

3時45分 ④ 生理食塩液 700mL + シスプラチン 0mg

2時間で点滴静注

0.0

5時45分 ⑤ 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

7時45分 ⑥ ソリタ T 3号 500mL × 3

6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

Day2~3 10月29日 (木) ~ 10月30日 (金)

起床後 ④ 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg

15分で点滴静注

2時15分 ② 生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 0mg

90分で点滴静注

0.0mL

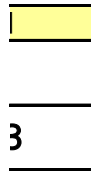
3時45分 ③ ソリタ T 3 500mL × 3

6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

REFERENCE

Kazumasa Noda, M.D., Yutaka Nishiwaki, M.D., Masaaki Kawahara, M.D., et al: N Engl J Med, Vol. 346, 85-91, No. 2, Irinotecan plus cisplatin compared with etoposide plus cisplatin for extensive small-cell lung cancer

第10回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年10月28日 更新: 2016年7月14日



2mL

